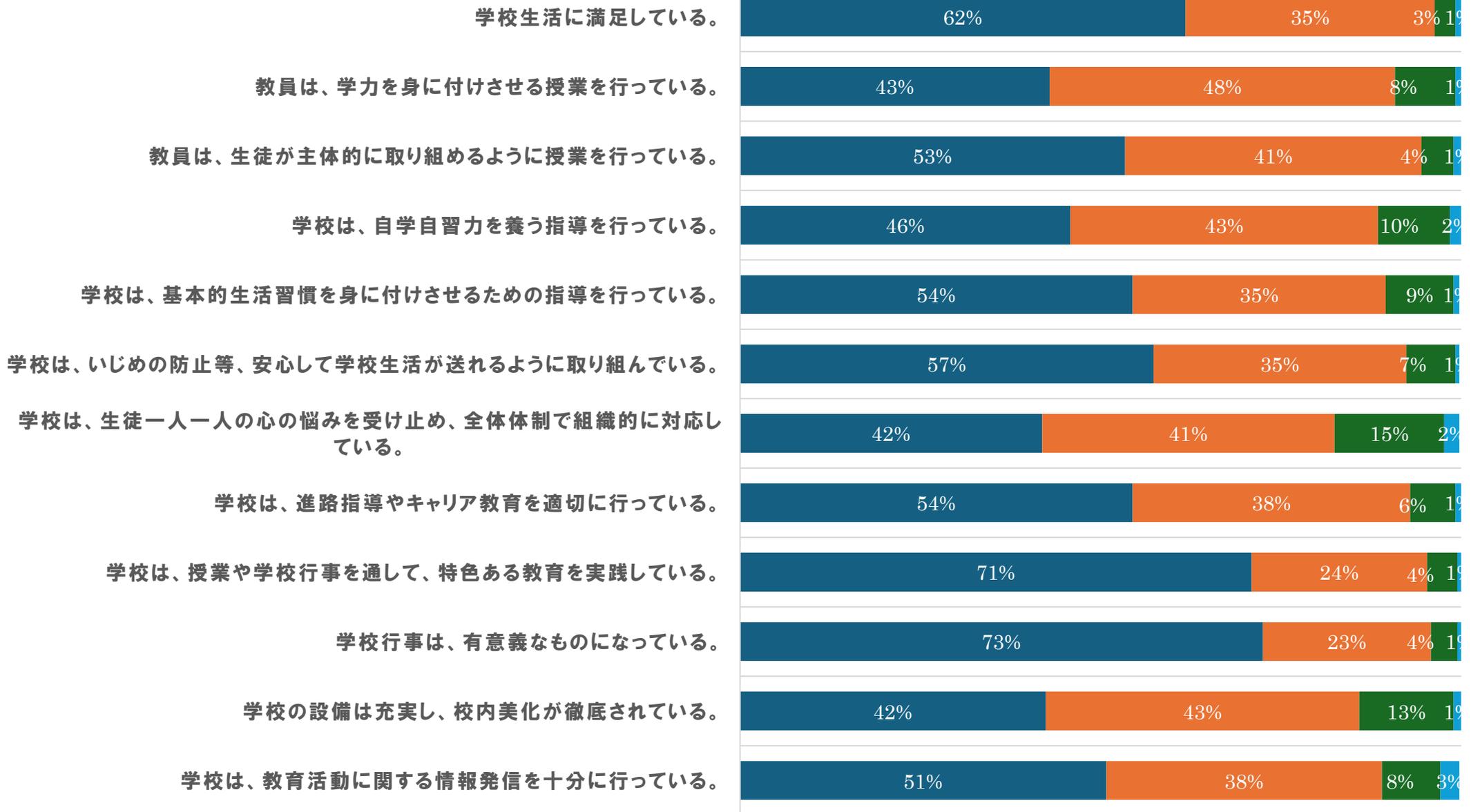


# 令和7年度 九段中等教育学校 学校評価アンケート(前期課程生徒383名)

回収率 80.1%

■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ あまりそう思わない    ■ 思わない



## 令和7年度 学校評価アンケート結果報告書（前期課程生徒）

### 1 調査結果の概要

#### (1) 学校生活満足度

「学校生活に満足している」と回答した生徒は92%にのぼり、多くの生徒が学校生活を肯定的に捉えていることが分かった。

#### (2) 学習指導・授業改善

「基本的生活習慣の指導」については93%が肯定的で、生活面の指導が生徒に浸透していることが確認できる。

「自学自習力の育成」では86%が肯定的であるものの、「そう思う」の割合が比較的 low、今後の重点課題として位置づけられる。

「主体的に取り組める授業」については90%、「学力を身に付けさせる授業」については85%が肯定的であり、授業全体への評価は概ね良好である。ただし、授業改善の余地が残されていることも示唆される。

#### (3) 生徒支援・安心安全

「心の悩みへの対応」については83%が肯定的で、生徒の相談に対する学校の姿勢が一定の信頼を得ていることが分かる。ただし、より相談しやすい雰囲気づくりや窓口の周知など、改善の余地も見られる。

「いじめ防止の取り組み」については91%が肯定的であり、生徒が安心して学校生活を送るための取り組みが評価されている。

#### (4) 教育活動及・学校行事

「学校行事が有意義である」と回答した生徒は94%にのぼり、行事が生徒にとって充実した経験となっていることが示された。また、「特色ある教育を実践している」という項目でも95%が肯定的であり、本校の教育活動が生徒に広く受け入れられていることが分かる。

#### (5) 学校運営・環境

「教育活動に関する情報発信」については、肯定的回答が78%となり、多くの生徒が学校からの情報提供を一定程度評価している。一方で、より分かりやすく、必要な情報が届きやすい工夫を求める声も読み取れる。

「学校設備の充実や校内美化」については86%が肯定的であり、校内環境が良好に維持されていることが確認できた。

### 2 総合的なまとめ

今回のアンケート結果から、学校行事や特色ある教育活動、校内環境、いじめ防止の取り組みなど、多くの面で高い評価が得られていることが明らかとなった。一方で、情報発信の工夫、自学自習力の育成、相談体制のさらなる充実など、改善が求められる点も示された。

### 3 今後の改善方針

#### 1. 情報発信の強化

学校ホームページや配布物の工夫、情報の整理・迅速化を図る。

#### 2. 相談体制の充実

相談窓口の周知、スクールカウンセラーの活用、教職員の連携強化を進める。

#### 3. 自学自習力の育成支援

学習計画指導、家庭学習の習慣化支援を行う。

#### 4. 授業改善の継続的推進

生徒の主体性を引き出す授業づくりを教員間で共有し、授業力向上に努める。

### 4 おわりに

本アンケートは、生徒の率直な意見を把握する貴重な機会である。今後も生徒の声を教育活動に反映し、より良い学校づくりを進めていく。